

教科名	芸術	科目名	音楽Ⅱ	学年	3年	単位数	2
準教科書	MOUSA2		副教材				

1 担当者からのメッセージ

この科目は、1年生の芸術選択で音楽を選び、授業を受けた人が履修できます。

音楽Ⅱを選んだ皆さんは、数ある選択科目の中から再び「音楽」を選んだ、心から音楽を愛する人々に他なりません。音楽Ⅱでは、音楽Ⅰの学びを発展させ、少しレベルアップした授業を展開していきます。

2 学習の到達目標

曲の軸となるテーマが、音楽の構造・歌詞・曲の背景とどのように関わっているか理解を深められる。(知識・技能)

個性豊かに表現を工夫したり、音楽のよさなどを深く味わって聴くことができる。(思考・判断・表現)

積極的に動いたり、仲間と協力したりしながら様々な音楽活動に取り組むことができる。(主体的に学習する態度)

3 学習計画

		単元名（学習項目）	学習内容（ねらい）
前期	前期 中間	劇と音楽《歌唱》 ボディパーカッション《器楽》 ミュージカル《鑑賞》	・曲想と、劇の内容の関わりや、そこから生み出される表現の効果について理解する。 ・リズムの違いや複数パートならではの表現を理解し仲間と合わせて演奏する。 ・音楽の特徴と、劇の関わりから、美しさを深く味わって聴く。
	前期 期末	沖縄の音楽《歌唱》 三線《器楽》 歌をつくろう《創作》 日本音楽《鑑賞》	・曲想と、歌詞や沖縄の音階の関わりや、そこから生み出される表現の効果について理解し、個性豊かに表現する。 ・コード進行の特徴について、作りたいメロディーと関わらせて理解しながら、個性豊かな作品づくりを工夫する。 ・クラシック音楽として演奏される和楽器の特徴について理解を深め、音楽のよさや美しさを深く味わって聴く。
後期	後期 中間	ギター《器楽》 アンサンブル編曲《創作》 楽器の音色《鑑賞》	・ギターのアンサンブルについて理解し、アンサンブルの特徴を生かして表現する。 ・音の重ねたときの響きの特徴を理解し、個性豊かな作品づくりを工夫する。 ・楽器の表現と、曲の文化的・歴史的背景との関わりについて理解を深め、音楽のよさや美しさを深く味わって聴く。
	学年末	季節の歌《歌唱》	・これまでの学習の理解を生かし、個性豊かに表現する。

4 観点別評価

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
基本的な体の使い方、楽器の扱い方について理解を深め、表現に繋げることができる。	個性豊かに表現したり、曲想を自ら感じ取ったりすることができる。	表現をする活動や鑑賞の活動に意欲的に参加できる。

5 評価方法

計70時間（50分授業）

音楽を含む芸術科目は、定期考査がありません。その分、普段の授業の取り組み方（音楽を表現する際に自分の意見を持つこと、そして、単純に演奏ができるだけでなく、“こういう表現をしたい”という思いをもって音を出すこと）が大切です。単元の終わりに実技発表会や筆記ミニテストを実施します。

知識・技能…30% 思考・判断・表現…35% 主体的に学習に取り組む態度…35%